

# 2月21日(土)

受付開始：13時～

開演：13時30分～16時終了予定

## 東京おもちゃ美術館

東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目駅」2番出口より

お子さま連れで徒歩7分

入場料：500円

※東京おもちゃ美術館の入館料は、別途割引料金にて、ご案内が可能です。

**特典** 『トキを育むお米』  
300g プレゼント

### 主な演目

【祝いの舞】春駒

【文弥人形】一谷嫩軍記

(いちのたにふたばぐんぎ)

### プレイベント

2月7日(土)

東京おもちゃ美術館

13時30分より、佐渡島や文弥人形についてのお話や工作教室などお子さんとともに楽しめるミニイベント開催!



それは魂をゆさぶる迫力のステージ  
国の重要無形民俗文化財・文弥人形は佐渡、野浦・双葉座、  
「トキを育むお米」の生産者が300年の伝統を今に伝える人形芝居。  
いつの世も変わらぬ人情、涙あり、笑いありの芸能の原点。

第6回

よみがえれ! トキ

# 佐渡「文弥人形」上演会



感動!

感動!

躍動!

野生のトキが最後まですんでいた野浦は、  
佐渡島の東側、日本海が山にせまる小さな集落。

2008年の放鳥から7年、

「トキを育むお米」の生産者たちは  
生きものと人に優しい棚田での米作りや  
漁業を日々のなりわいとしながら  
今日も稽古に励んでいます。

伝統芸能と生命の輝きを明日に伝えるために。



主催：よみがえれ! トキ 文弥人形上演会実行委員会 委員長 佐々木 博子

共催：認定NPO法人日本グッド・トイ委員会、東京おもちゃ美術館

【お問い合わせ】よみがえれ! トキ 文弥人形上演会実行委員会事務局 (パルシステム連合会 産直・商品活動部 交流政策課) TEL 03-6233-7207 (月～金 10:00～17:00)

# 4つのテーマ

1. 産直を通して、地域社会や環境を守る運動を広げていきます。
2. 有機農業、環境保全型農業を進めていきます。
3. 伝統芸能を通じて、都市と農村の文化交流を進めていきます。
4. 作る人、食べる人、すべての人が協力していきます。



## 「文弥人形」と野浦・双葉座の人々

「文弥人形」は、佐渡島に伝わる人形芝居で、国の重要無形民俗文化財に指定されています。野浦・双葉座が発足したのは昭和54年。初代座長の臼杵 司（うすき・つかさ）氏ら8人の有志が決起、伝統芸能を守ってきました。それから34年、現在座員は13名。座員たちは、パルシステムのエコ・チャレンジ米で予約米でもある「トキを育むお米」の生産者。半農半漁のくらしをしながら週1回集まって稽古に励み、重ねた公演は500回以上となりました。島内に文弥人形を演じる座は10座ほどありますが、最大、かつ20～30代の若手も活躍しているのは双葉座だけ。ベテラン座員は、若手を厳しくも温かく育てています。



『トキを育むお米』生産者が中心の一座、双葉座

ふだんは有機農業を営む生産者が、300年の伝統がある「文弥人形」を上演します



## トキを守り、棚田の米作りを守る

日本最後のトキが生存していた佐渡島。現在は、トキの3世の野生復帰に向けた活動が続いています。その鍵のひとつが、双葉座のメンバーが耕す「田んぼ」。生協パルシステムと産直提携を結び野浦・片野尾両地区では、有機農業を中心に自然と共生する米作りをしています。棚田を再生、生き物を育むためのため池（ビオトープ）を作り、トキも人もすみやすい環境を守っています。行政はもちろん、NPO法人など、多くの人がトキの舞う未来のため努力を続けています。

パルシステムの予約登録米『トキを育むお米』▶



いちのたにふたばぐんき

## 文弥人形演目「一の谷戦軍記」熊谷陣屋の段

平安末期から鎌倉時代に活躍した源氏の武士、熊谷次郎直実の物語。平清盛没後、平家追討のため源義経は一の谷（現兵庫県）に平家軍を奇襲。熊谷次郎直実は16才の平敦盛の首をはねる。

【前段 熊谷陣屋】一の谷戦後、熊谷直実の陣屋で妻の相模（さがみ）と逃げてきた平敦盛の母、藤の局（ふじのつぼね）が出会う。相模は藤の局に世話になった間柄。熊谷直実は、一の谷戦で平

敦盛の首を討ち取った時の話をする。

【後段 敦盛首実検の場】平敦盛の思い出を語りあう相模と藤の局。そこへ熊谷直実が平敦盛の首が入った首桶を持つてくる。源義経が首の主を見定める首実検、女性たちの悲しみは頂点に。石屋の白毫の弥陀六（実は元平家の武将）との問答も見せ場、熊谷直実は出家し法然の弟子となることを源義経に申し出る。



### 見どころ **ここに注目!**

**躍動!** 討ち取られた首を確かめようと、熊谷直実に駆け寄る藤の方と相模。それを振り切る直実。舞台を大きく使った、躍動感ある動きが観客を魅了

**感動!** 妻・相模に我が子の首を見せる熊谷直実。演者・臼杵春三さんの演じる、抑えた感情表現に注目

**語り!** 物語も終盤、我が子を犠牲にしなければいけなかった藤の方の嘆きを、太夫（三味線語り）山本定夫さんが、せつなく唄いあげます。

はりこま

## 祝いの舞 春駒



お正月の、門付けや、祝いの席で魔を祓い、福を祈って舞われた伝統芸能。ユーモラスな動きやセリフ回し、佐渡金山で財を為した山師の顔がモデルというユニークなお面や、70年前から伝わる古代文様の装束も見物。

このイベントは、以下の団体・企業にご賛同いただいています。

- 生活協同組合 パルシステム生活協同組合連合会、生活協同組合パルシステム東京、生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープ、生活協同組合パルシステム千葉、生活協同組合パルシステム埼玉、生活協同組合パルシステム茨城、生活協同組合パルシステム山梨、生活協同組合パルシステム群馬、生活協同組合パルシステム福島、生活協同組合パルシステム静岡、パルシステム共済生活協同組合連合会
- 関連企業・団体 株式会社ジーピーエス、木徳神糧株式会社、SBSセンツウ株式会社、株式会社シータス&ゼネラルプレス、協同組合JASMEQ
- 後援 佐渡市 ■共催 認定NPO法人日本グッド・トイ委員会、東京おもちゃ美術館
- 主催 パルシステム よみがえれ!トキ 文弥人形上演会実行委員会 委員長 佐々木 博子

【上演会に関する問合せ先】よみがえれ!トキ 文弥人形上演会実行委員会事務局 (パルシステム産直・商品活動部交流政策課) TEL 03-6233-7207

会場 **東京おもちゃ美術館**

〒160-0004  
東京都新宿区四谷4-20 四谷ひろば内  
TEL 03-5367-9601  
東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目駅」  
2番出口より徒歩5分  
※駐車場の用意はございません。  
公共の交通機関をご利用ください。

